

2025年
10月

県内景況・確報

◎概況 県内景況は、拡大基調にある。

●2025年10月 おきぎん「カトレア」景況図●

県内景況



やや良い

個人消費



やや良い

建設関連



ふつう

観光関連



やや良い

企業倒産



ふつう

雇用状況



やや良い

10月の県内景況は、個人消費関連では、スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに前年同月を上回りました。百貨店売上高は、前年同月を下回りました。耐久消費財である新車販売台数、中古車販売台数は、ともに前年同月を下回りました。

建設関連では、公共工事請負金額は前年同月を上回りました。建設資材である生コン・セメント出荷量は、ともに前年同月を下回りました。

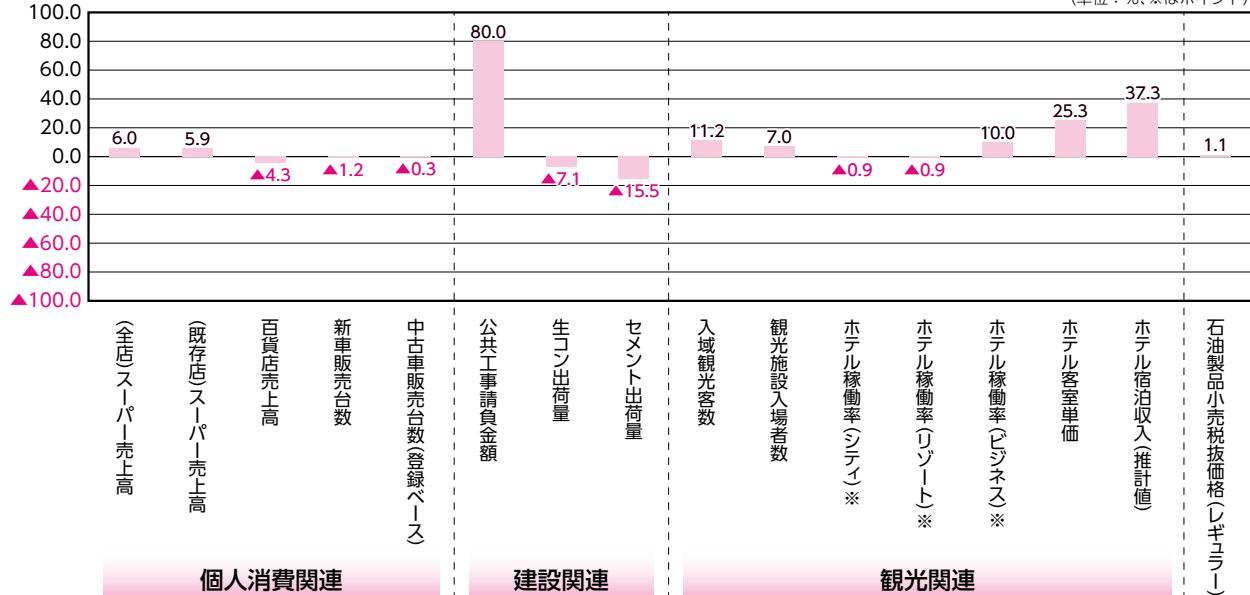
観光関連では、入域観光客数は前年同月を上回り、観光施設入場者数も前年同月を上回りました。ホテル稼働率はビジネスホテルは前年同月を上回り、シティホテル、リゾートホテルは前年同月を下回りました。ホテル客室単価は前年同月を上回り、宿泊収入（推計値）は前年同月を上回りました。

このような状況に鑑みて、個人消費は、拡大基調を維持しているものの、一部に停滞感がみられます。建設は、弱含んでいます。観光関連は、外国人観光客の増加などから、拡大基調にあります。よって、「県内景況は、拡大基調にある」と景気判断を据え置きました。

(2024年10月の上方修正から13か月連続で判断維持)

主要景気指標前年同期比(増減率)

(単位：%、※はポイント)





個人消費



(やや良い)

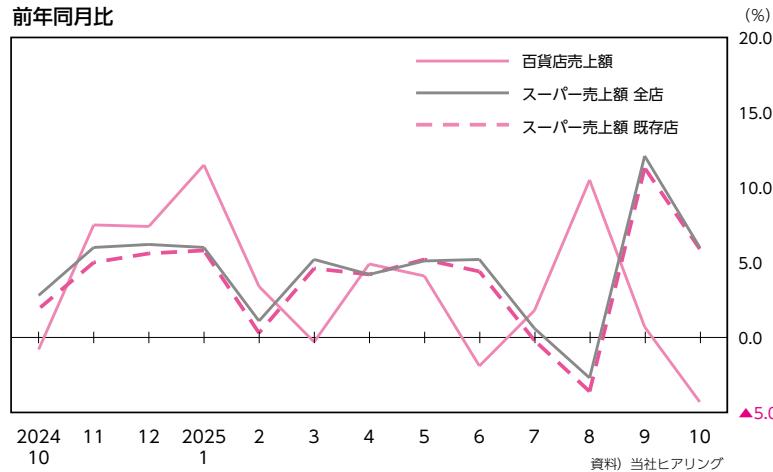
① スーパー・百貨店売上高…スーパー売上高は、全店ベース、既存店ベースともに前年同月を上回る。百貨店売上高は、前年同月を下回る。

10月の個人消費関連では、スーパー売上高「全店ベース (前年同月比6.0%増)」は、2ヶ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品 (同6.4%増)」は、物価高による単価上昇などにより前年同月を上回りました。

「衣料品 (同11.0%増)」は、天候要因などにより前年同月を上回りました。家電を含む「家庭用品 (同4.7%増)」は、前年同月を上回りました。

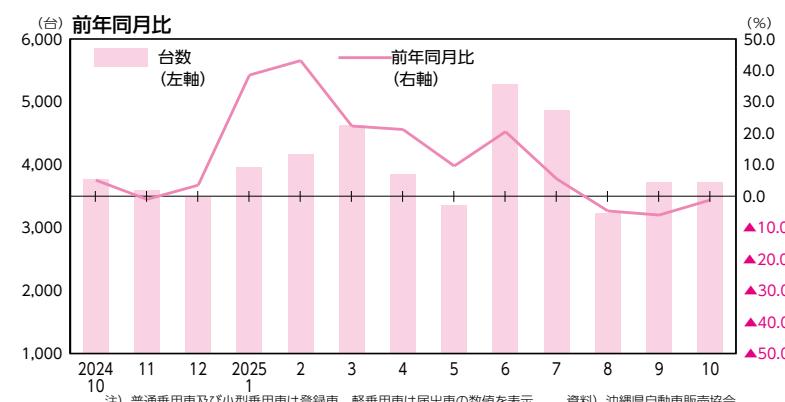
「既存店ベース (同5.9%増)」は、2ヶ月連続で前年同月を上回りました。品目別では、「食料品 (同6.2%増)」は、物価高による単価上昇などにより前年同月を上回りました。「衣料品 (同10.7%増)」は、天候要因などにより前年同月を上回りました。家電を含む「家庭用品 (同5.8%増)」は、前年同月を上回りました。

百貨店売上高 (同4.3%減) は、4ヶ月ぶりに前年同月を下回りました。品目別では、「衣料品 (同12.0%減)」、「家庭用品 (同16.0%減)」は、催事企画の苦戦に伴う集客減などにより販売が伸び悩み、前年同月を下回りました。「食料品 (同0.4%増)」は、前年同月を上回りました。「雑貨 (同1.1%増)」、「身の回り品 (同3.6%増)」は、免税売り上げ増加などにより前年同月を上回りました。



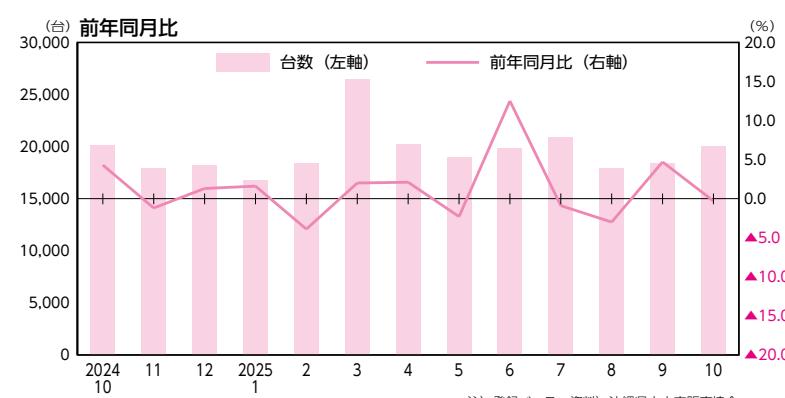
② 新車販売台数…新車販売台数は、前年同月を下回る。

新車販売台数は、全体で3,728台 (同1.2%減) となり、3ヶ月連続で前年同月を下回りました。車種別では、「普通乗用車 (同3.4%減)」、「軽乗用車 (同0.6%減)」は、ともに前年同月を下回りました。「小型乗用車 (同1.7%増)」は、前年同月を上回りました。



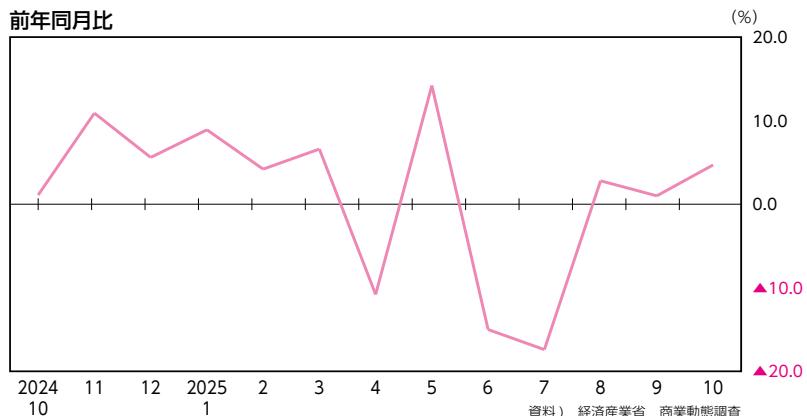
③ 中古車販売台数…中古車販売台数は前年同月を下回る。

中古車販売台数 (登録ベース) は、全体で20,028台 (同0.3%減) となり、2ヶ月ぶりに前年同月を下回りました。車種別では、「乗用車 (同2.6%減)」は、前年同月を下回りました。軽自動車 (同1.3%増) は、前年同月を上回りました。



④ 大型家電専門店販売額…販売額は前年同月を上回る。

大型家電専門店販売額は前年同月を上回りました。



建設関連

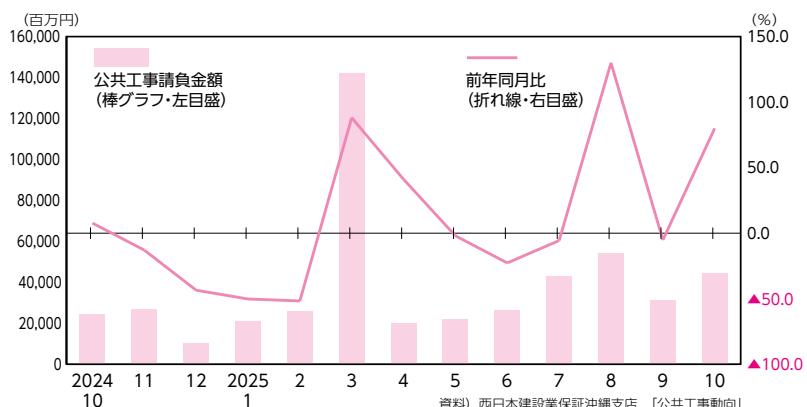


(ふつう)

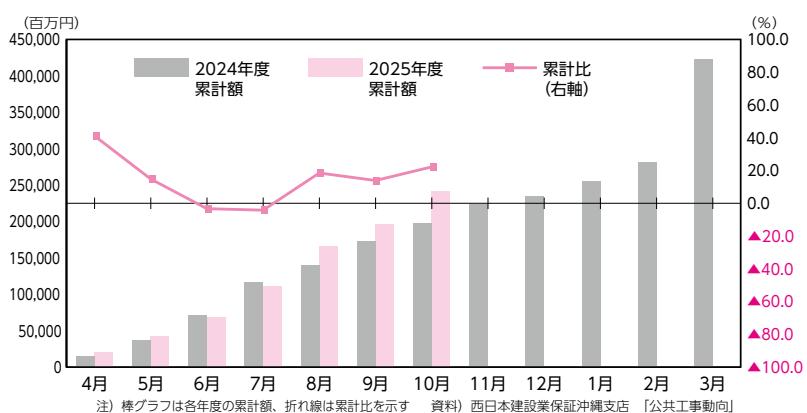
① 公共工事…公共工事請負金額は前年同月を上回る。

10月の公共工事請負金額は、前年同月比80.0%増の443億2,400万円となりました。

発注者別でみると、「国（同114.5%増）」、「市町村（同78.5%増）」、「沖縄県（同15.7%増）」、「その他の公共的団体（同59.2%増）」となり、ともに前年同月を上回りました。



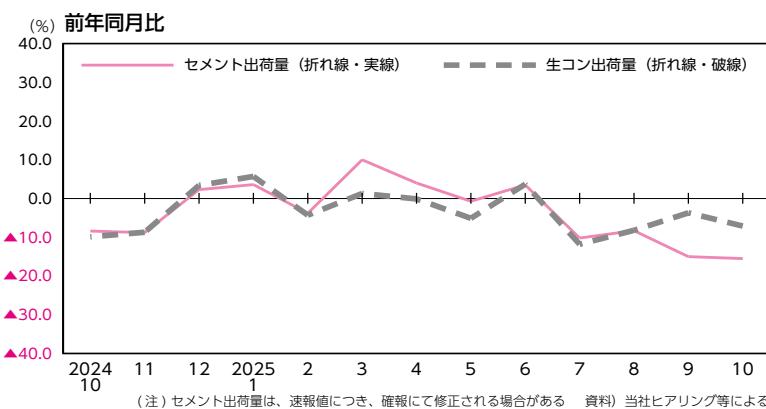
② 【参考】公共工事(年度累計)…公共工事請負金額は前年同期を上回る。





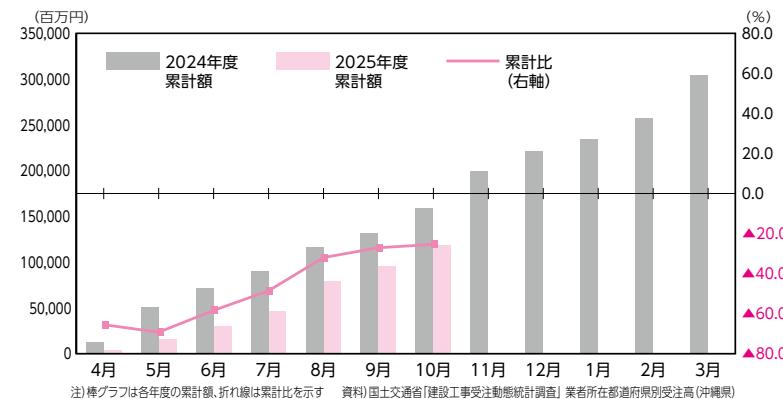
③ 建設資材…生コン出荷量・セメント出荷量はともに前年同月を下回る。

建設資材関連では、**生コン**の出荷量は、前年同月比7.1%減となりました。内訳をみると、民間工事向けは、北部地区、石垣地区は増加しましたが、中南部地区、宮古島地区において出荷が減少したことなどから前年同月を0.5%下回りました。公共工事向けは、石垣地区、宮古島地区での出荷は増加しましたが、北部地区、中南部地区での出荷が減少したことから、前年同月を20.0%下回りました。**セメント**の出荷量は15.5%減と前年同月を下回りました。



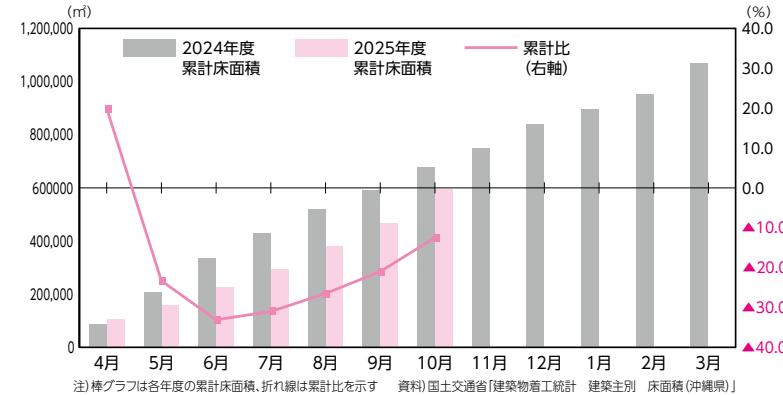
④ 【参考】民間等元請受注高(年度累計)…前年同期を下回る。

2025年度累計値では、25.4%減となっています。



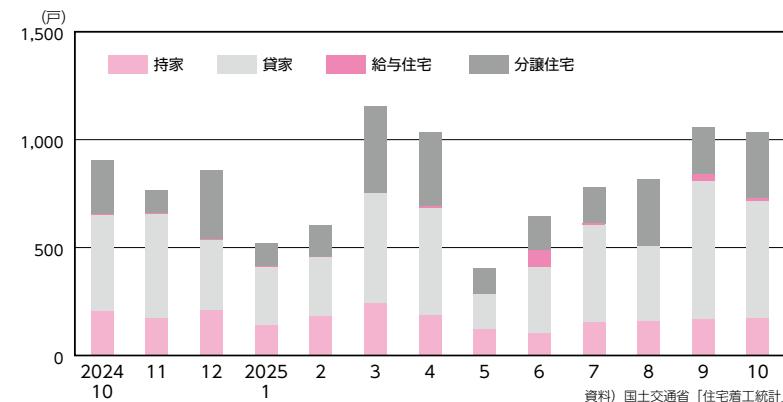
⑤ 【参考】民間着工建築物床面積(年度累計)…民間(会社+個人)着工建築物の累計床面積は前年同期を下回る。

2025年度累計値では、12.5%減となっています。



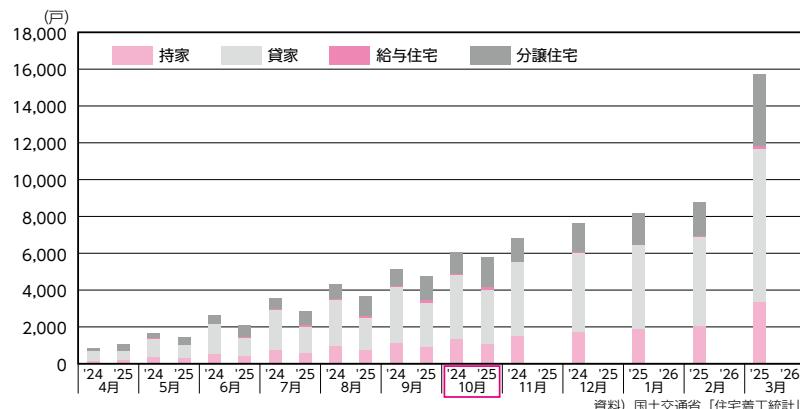
⑥ 住宅投資…着工戸数は前年同月を上回る。

10月の新設住宅着工戸数は、全体で前年同月比14.2%増の1,035戸となり、前年同月を上回りました。利用別戸数をみると、「分譲住宅(同21.9%増)」、「貸家(同21.3%増)」、「給与住宅(同200.0%増)」となりました。一方で「持家(同15.2%減)」は前年同月を下回りました。



⑦ 【参考】住宅投資(年度累計)…着工戸数は前年同期を下回る。

2025年度累計値では、前年比4.3%減となっています。



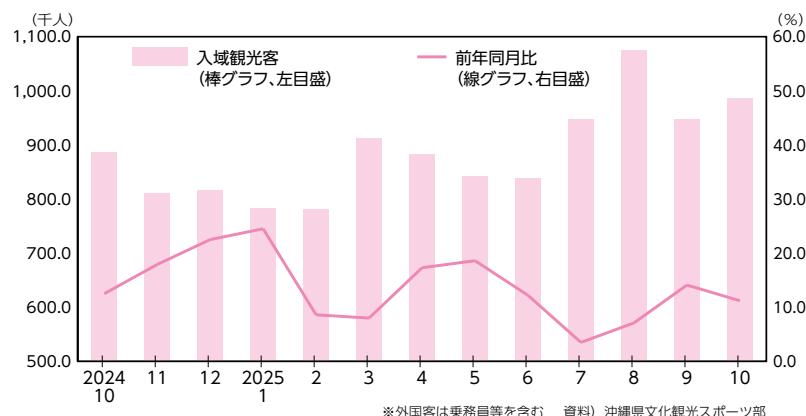
観光関連



(やや良い)

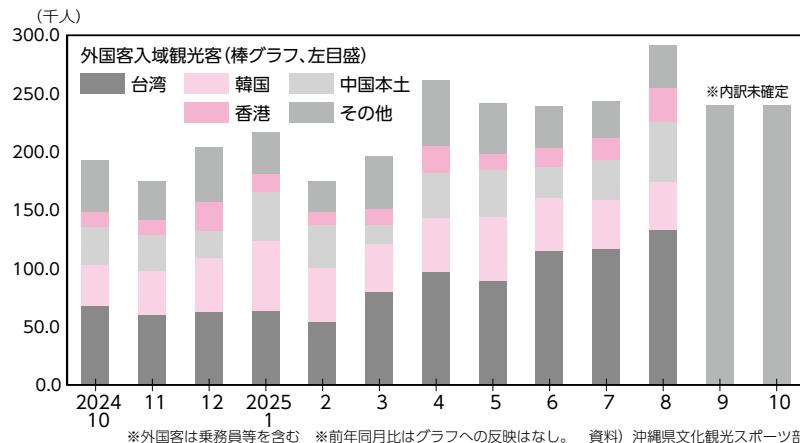
① 入域観光客数(国内客・外国客の合計)…前年同月を上回る。

10月の入域観光客数は航空会社の増便・臨時便や修学旅行客の入込等の影響により985,800人（前年同月比11.2%増）となり、47カ月連続で前年同月を上回りました。10月としては過去最高の入域数となりました。



外国客 入域観光客数…前年同月を上回る。

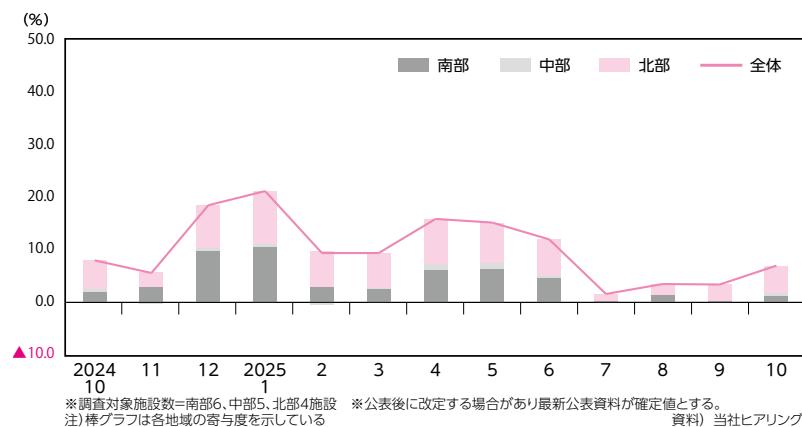
外国人観光客は260,900人（同35.6%増）となり前年同月を上回りました。内訳は、空路181,700人（同46.8%増）、海路79,200人（同15.5%増）となりました。





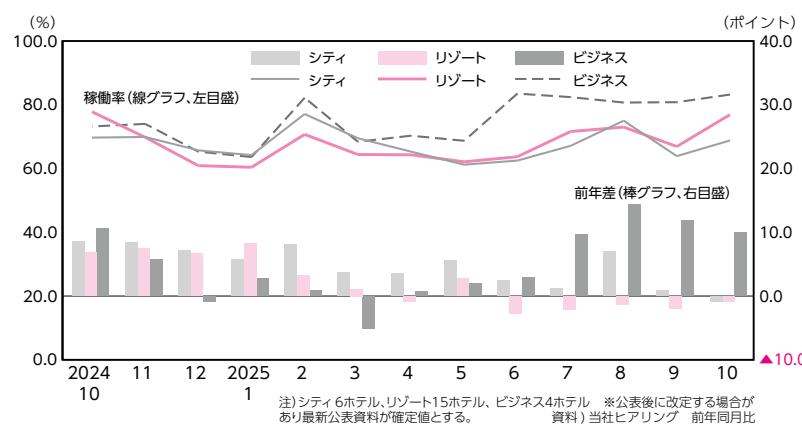
② 観光施設入場者数…前年同月を上回る。

10月の観光施設入場者数は、全体では7.0%増となり43ヵ月連続で前年同月を上回りました。地域別でみると、北部の観光施設は9.9%増、南部は3.0%増、中部は6.9%増となりました。



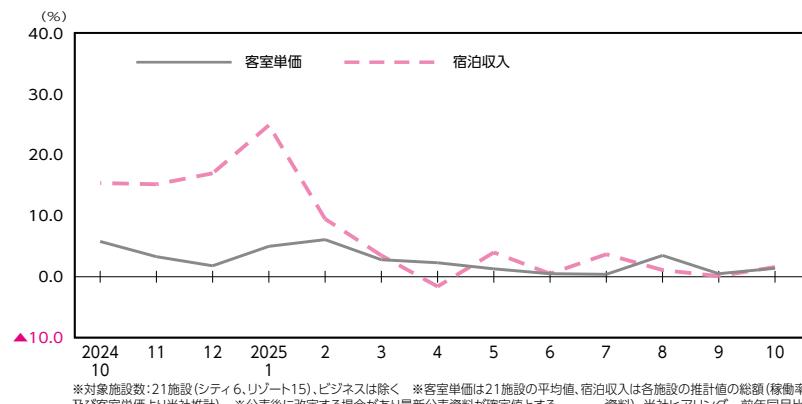
③ ホテル稼働率…ビジネスホテルは前年同月を上回り、シティホテルとリゾートホテルは前年同月を下回る。

県内ホテル稼働率は、シティホテルは前年同月比0.9ポイント減少、リゾートホテルは0.9ポイント減少、ビジネスホテルは10.0ポイント増加しました。



④ ホテル客室単価・宿泊収入…ホテル客室単価、宿泊収入ともに前年同月を上回る。

ホテル客室単価(シティ&リゾート)は1.4%増と18ヵ月連続で前年同月を上回り、宿泊収入は1.6%増と6ヵ月連続で前年同月を上回りました。





企業倒産

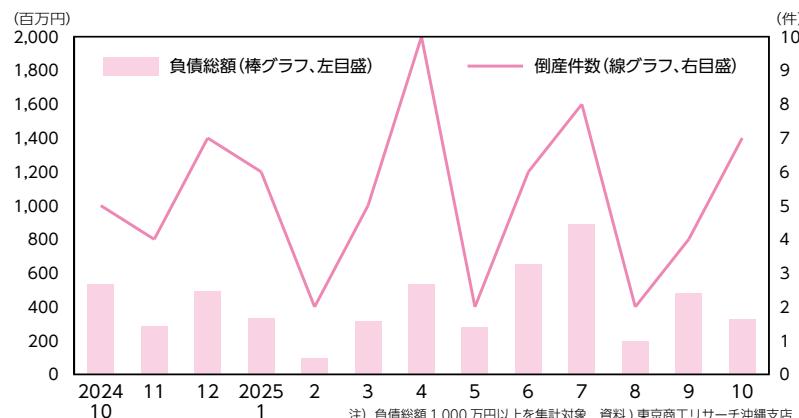


(ふつう)

企業倒産…件数は前年同月を上回り、負債総額は前年同月を下回る。

10月の企業倒産件数は7件（うち1億円以上10億円未満の大口倒産1件）となり、前年同月より140.0%上回りました。

負債総額は3億2,800万円となり、前年同月より39.0%下回りました。



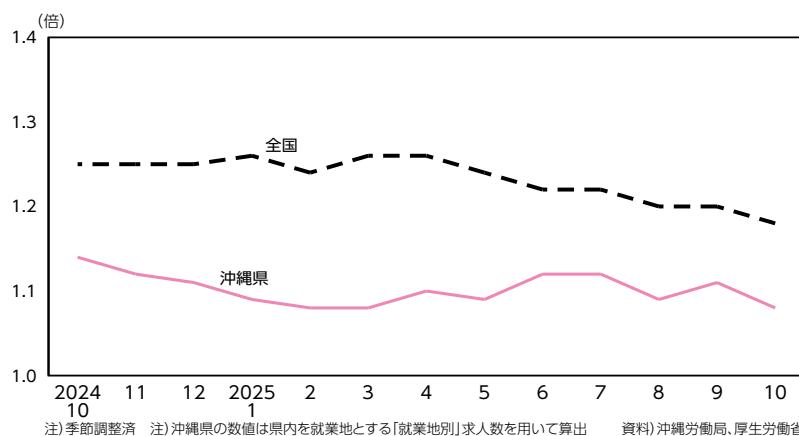
雇用関連



(やや良い)

① **有効求人倍率**…沖縄・全国ともに前月より低下。

10月の雇用状況は、月間有効求人倍率（季節調整値）が前月比2.9%減の1.08倍と、前月より0.03ポイント低下しました。



② **完全失業率**…沖縄は前月より上昇し、全国は前月と同水準。

10月の完全失業率（季節調整値）は、4.1%となり前月より0.7ポイント上昇しました。

